第2回　東京大学海洋教育フォーラム

海洋教育の課題と挑戦

Challenges of Marine Education

2015.7.24（金）13:00−19:30　東京大学福武ホール・ラーニング・シアター

切絵：こうの史代

共催：東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター・日本財団　後援（予定）：文部科学省

事務局：〒113-0033東京都文京区本郷7−3−1　東京大学大学院理学系研究科海洋リテラシー事務　TEL:03-5841-4395　E-mail:rcme-info@oa.u-tokyo.ac.jp

第２回　東京大学海洋教育フォーラム

海洋教育の課題と挑戦

Challenges of Marine Education

海と人との共生を掲げる海洋教育を促進するために、「海洋教育の課題と挑戦」を主題とする3部構成のフォーラムを実施いたします。

第Ⅰ部「海洋教育の課題」では、

海洋教育促進研究センターが実施した、「海洋リテラシー」に関する初めての全国規模の調査研究について中間報告を行い、これからの海洋教育の課題について議論を深めます。

第Ⅱ部「海洋教育の評価の開発」では、

海洋教育促進研究センターと協同し海洋教育のカリキュラムを開発してきた学校の実践の展開とその評価のあり方について、実践者と研究者の双方からの発表を行い議論を深めます。

第Ⅲ部「海洋教育の挑戦」では、

海洋教育促進研究センターの上席連携研究員である思想家・人類学者の中沢新一氏より「海洋アースダイバー」という新たな構想についてお話いただき、さらに、中沢氏と協同し海洋教育促進研究センターが行ったフィールドワークについての実践報告を行います。

※上記内容は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

《プログラム》

第Ⅰ部「海洋教育の課題」　13:00-14:10

東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター・共同研究者

1.「全国海洋リテラシー調査」の第一次分析の成果と課題
2. 指定討論

第Ⅱ部「海洋教育の評価の開発」14:20-16:35

各校の実践者、鈴木悠太・丹羽淑博（東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター）

1. 福井県立若狭高等学校における海洋教育の評価
2. 逗子開成中学校における海洋教育の評価
3. 東京都立日比谷高等学校における海洋教育の評価
4. 指定討論

第Ⅲ部「海洋教育の挑戦」17:00-19:30

茅根創・田口康大（東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター）

1.「海洋アースダイバー」の実践報告
2.「海洋アースダイバー」の構想：
   中沢新一（明治大学特任教授・野生の科学研究所所長/ 東京大学海洋教育促進研究センター上席連携研究員）
3. 指定討論

〇日時：平成27年7月24日(金)　13:00ー19:30（12:30受付開始）

〇会場：東京大学本郷キャンパス・福武ホール・ラーニング・シアター

〇対象：小・中・高等学校の教員、教育関係者、学生、一般の方

〇参加費：無料

参加をご希望の方は、事前に以下URLより申し込みください。

URL：http://rcme.oa.u-tokyo.ac.jp/　※会場規模の関係で、事前申込のない当日参加は受付をいたしかねる場合があります。

お問い合わせ先：東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1　東京大学大学院理学系研究科海洋リテラシー事務

メール：rcme-info@oa.u-tokyo.ac.jp　電話：03-5841-4395　FAX：03-5841-8777

共催：東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター・日本財団　後援（予定）：文部科学省　協力：岡山大学・お茶の水女子大学・東北大学・宮崎大学・横浜国立大学・琉球大学（50音順）